

志望校の推薦基準を分析することから始めます。

**定期テスト対策**（個別指導会の定期テスト対策を参照）で **内申点 UP** が基本となりますが次の対策も必要です。

- ① 英検取得、漢検取得が入試で加点される場合は「英検」「漢検」対策を行います。
- ② 適性検査（一般的に英・数・国）がある学校に関しては、中学範囲の基礎部分をまんべんなく理解している必要があります。  
そこで中3からは、今までに学習した全単元のテストを行い不得意単元を一つ一つつぶしていきます。
- ③ 面接・作文に関しては推薦入試が近づきましたら対策をします。
- ④ 推薦に不合格となり、一般受験に回る場合を想定し、定期テスト対策だけではなく、一般入試対策も行います。

参考

東京都内・国立大附属高校は、  
推薦がある学校は 筑波大坂戸（共）（3科適性検査＋面接）・東工大附属（共）（数・理の学力テストあり）の2校  
学芸大附属（共）・東京芸大附属音楽（共）・お茶の水女子大附属（女）・筑波大附属（共）・筑波大駒場（男）の5校は有りません。